

チタンサファイア再生増幅器

Legend Elite

Legend Elite

仕様	Legend Elite										
	F	F HE	F HE+	P	P HE	USP	USP HE	USP HE+	USX HE		
中心波長	nm	800									
波長可変領域 注1)	nm	770 ~ 845					-				
繰返周波数 注2)	kHz	1 or 5		1, 5 or 10		1 or 5			1, 5 or 10	1 or 5	
パルス幅 (FWHM)	fs	< 130 注3)			500 ~ 1500 注3)		< 35 注4)			< 25 注5)	
パルスエネルギー	mJ	>1.0 @ 1 kHz	>4.0 @ 1 kHz	>5.0 @ 1 kHz	>1.0 @ 1 kHz	>4.0 @ 1 kHz	>1.0 @ 1 kHz	>4.0 @ 1 kHz	>5.0 @ 1 kHz	>2.5 @ 1 kHz	
		>0.3 @ 5 kHz	>0.8 @ 5 kHz	>1.2 @ 5 kHz	>0.3 @ 5 kHz	>0.8 @ 5 kHz	>0.3 @ 5 kHz	>0.8 @ 5 kHz	>1.2 @ 5 kHz	>0.5 @ 5 kHz	
		-	-	>0.5 @ 10 kHz	-	-	-	-	>0.5 @ 10 kHz	-	
消光比 注6)		>1000:1 pre-pulse, > 100:1 post-pulse									
エネルギー安定性 注7, 8)	% rms	< 0.75 (+モデルのみ<0.5)									
ビーム位置安定性 注7)	mrads rms	-	-	<10	-	-	-	-	<10	-	
空間モード		TEM ₀₀ (M ² < 1.3)									
偏光		リニア、水平									
励起レーザ		Evolution - 15	Evolution - 30	Evolution 45	Evolution - 15	Evolution - 30	Evolution - 15	Evolution - 30	Evolution 45	Evolution - 30	
ユーティリティ		Legend Elite									
サイズ (LxWxH)	cm	156.41 x 68.47 x 26.19									

- 注1) オプションにて、他の波長指定が可能です。詳しくはお問い合わせください。
- 注2) ご注文時に繰返周波数を必ずご指定ください。
- 注3) Vitara、Mantis、Mira、またはVitesseオシレータ使用時。Coherent SSA (シングルショットオートコリレータ) で測定したオートコリレータシグナルからパルス幅を断定するのにGaussian pulse shape de-convolution factor (0.7) を使用。
- 注4) Vitara、またはMantisオシレータ使用時。Coherent SSA (シングルショットオートコリレータ) で測定したオートコリレータシグナルからパルス幅を断定するのにGaussian pulse shape de-convolution factor (0.7) を使用。
- 注5) Vitaraオシレータ使用時。トランスフォームリミテッド・パルス幅を算出するのに、パルススペクトラムのFFTを使用。また、Coherent SSA (シングルショットオートコリレータ) で測定したオートコリレータシグナルから正確なパルス幅を断定するのに de-convolution factorを使用。
- 注6) 消光比は、出力されたパルスのピーク強度と、出力されたパルスの前後で1 ns以上のパルスのピーク強度の比で定義される。
- 注7) 安定した環境下にて。+モデル以外:>8 h、+モデル:>24 h。
- 注8) +モデル以外のモデルも<0.5 %rmsのエネルギー安定性のオプションがございます。お問い合わせください。

Legend Elite Duo

仕様 注1)	Duo F	Duo HP F	Duo HP+ F
中心波長	nm	800	
波長可変領域 注10)	nm	770 ~ 845	
繰返周波数 注2)	kHz	1 or 5	1, 5 or 10
パルス幅 (FWHM)	fs	< 130 注3)	
パルスエネルギー	mJ	>7.5 @ 1 kHz	>8.0 @ 1 kHz
		>1.5 @ 5 kHz	>2.5 @ 5 kHz
		-	>1.0 @ 10 kHz

消光比 注6)	>1000:1 pre-pulse, > 100:1 post-pulse			
エネルギー安定性(8h) 注7) % rms	< 0.75		< 0.5	
ビーム位置安定性 注7) μ rad rms	-		< 10	
空間モード (TEM ₀₀)	M ² < 1.35	M ² < 1.5		
偏光	リニア、水平			
励起レーザー	Evolution - HE	Evolution - HE	Evolution -HE+, Evolution -30 注9)	Evolution -HE+, Evolution -45 注9)

仕様 注1)	Duo USP	Duo USP HP		Duo HE+ USP	Duo USX	Duo USX HP		
中心波長	nm	800						
波長可変領域 注10)	nm	-						
繰返周波数 注2)	kHz	1 or 5	1, 5 or 10		1	1 or 5	1, 5 or 10	
パルス幅(FWHM)	fs	< 40 注4)			< 25 注5)			
パルスエネルギー	mJ	>7.5 @ 1 kHz	>8.0 @ 1 kHz	>10 @ 1 kHz	>12 @ 1 kHz	>5.0 @ 1 kHz	>6.0 @ 1 kHz	>8.0 @ 1 kHz
		>1.5 @ 5 kHz	>2.5 @ 5 kHz	>3.0 @ 5 kHz	-	>1.0 @ 5 kHz	>2.0 @ 5 kHz	>2.4 @ 5 kHz
		-	>1.0 @ 10 kHz	>1.2 @ 10 kHz	-	-	>0.85 @ 10	>1.0 @ 10 kHz
消光比 注6)	>1000:1 pre-pulse, > 100:1 post-pulse							
エネルギー安定性(8h) 注7) % rms	< 0.75			< 0.5 注8)	< 0.75			
ビーム位置安定性 注7) μ rad rms	-			< 10	-			
空間モード (TEM ₀₀)	M ² < 1.35	M ² < 1.5			M ² < 1.35	M ² < 1.5		
偏光	リニア、水平							
励起レーザー	Evolution - HE	Evolution - HE	Evolution -HE+, Evolution -30 注9)	Evolution -HE+, Evolution -45 注9)	Evolution - HE	Evolution - HE	Evolution -HE+, Evolution -30 注9)	

ユーティリティ	Legend Elite Duo
サイズ(LxWxH)	cm 156.41 x 94.93 x 26.19

- 注1) 特に記載が無い場合、仕様は中心波長にて規定。他の波長での仕様に関してはお問い合わせください。
- 注2) ご注文時に繰返周波数を必ずご指定ください。
- 注3) Vitara, Mira またはVitesseオシレータ使用時。他のオシレータを使用した場合に関してはお問い合わせください。Coherent SSA (シングルショットオートコリレータ)で測定したオートコリレータシグナルからパルス幅を断定するのにGaussian pulse shape de-convolution factor (0.7)を使用。
- 注4) Vitaraオシレータ使用時。他のオシレータを使用した場合に関してはお問い合わせください。Coherent SSA (シングルショットオートコリレータ)で測定したオートコリレータシグナルからパルス幅を断定するのにGaussian pulse shape de-convolution factor (0.7)を使用。
- 注5) Vitaraオシレータ使用時。トランスフォームリミットド・パルス幅を算出するのに、パルススペクトラムのFFTを使用。また、Coherent SSA (シングルショットオートコリレータ)で測定したオートコリレータシグナルから正確なパルス幅を断定するのに de-convolution factorを使用。
- 注6) 消光比は、出力されたパルスのピーク強度と、出力されたパルスの前後で1 ns以上のパルスのピーク強度の比で定義される。
- 注7) 安定した環境下にて。
- 注8) 24 時間以上。
- 注9) アンプの外側にマウント。
- 注10) 光学系の変更が必要になる場合がございます。

*本仕様は予告なく変更される場合がございます。仕様及び製品保証の詳細条件については、ご契約時に必ずご確認ください。

コヒレント・ジャパン株式会社

お問い合わせ

本社 TEL:03-5635-8700
大阪支店 TEL:06-6350-7670